

第140回 医療技術者研修会

救急医療におけるチーム医療 —画像検査を中心に—

講師：船曳 知弘 先生

主催 一般財団法人東京保健会 病体生理研究所

【講演要旨】

一般診療と異なり、救急診療では医師のみならず、看護師、診療放射線技師、検査技師、薬剤師などの協力が不可欠であり、この協働がスムーズにいくことが、患者の救命にとって重要なポイントになる。特に外傷診療においては、スタッフが共通認識をもち、次への検査・治療を考えながら準備を行うことで、円滑な診療を行うことができる。外傷患者では特有の凝固障害が存在しており、時間を逸すると凝固障害が顕在化し止血が困難になり救命困難に陥るため、時間が重要視される。時間を短縮するためにどのようなプロセスで診療したのか、どのようなことを考えながら診療したのかを振り返ることが次への救命に繋がる。外傷に限らず、画像検査は治療に際して欠かせない検査の一つであり、これを有効に行い、治療に活かすためにはどのようなことに配慮して行うのが良いのかに関して、多職種連携も含めて理解を深めることができれば、幸いである。

【日時】2018年1月20日（土） 午後2時30分～4時40分

【会場】連合会館 2F「203」会議室 【参加費】無料

【講師】船曳知弘 先生〔済生会横浜市東部病院 救命救急センター 部長〕

【定員】80名 （先着順で締め切ります。あらかじめ御了解ください）

申し込み方法

- 1、下記申込書にもれなく記入の上、FAX・郵送で申込。（不備がある場合、受講票を送付できません）
- 2、申込者あて受講票をFAXで送付します。当日、必ずお持ち下さい。
- 3、定員到達後の申込者へは「締切済」通知をFAXで送付します。あらかじめ御了解ください。

2018年1月20日（土）「第140回 医療技術者研修会（船曳知弘先生）」受講申込書

勤務先の名称	職 種	氏名（フリガナ付）
勤務先の住所 〒（ ）		
FAX 番号 （ ）		

申込先 〒173-0032 東京都板橋区大谷口上町 26-2（財）東京保健会病体生理研究所 医療技術者研修係

問い合わせ用 TEL 03(3956) 4120

申し込み用 FAX 03(3956) 4102

講 師

ふなびき

ともひろ

船曳 知弘 先生

済生会横浜市東部病院 救命救急センター 部長

略 歴 1997年 慶應義塾大学医学部卒業
1997年～1999年 慶應義塾大学病院研修医（放射線科研修）
2000年より救急医学教室専修医
2002年 災害医療センター放射線科医員
2004年 慶應義塾大学医学部救急医学教室助教
2007年4月より済生会横浜市東部病院救急科医長
2015年より副部長、2017年より部長（現職）
著書論文等 救急画像診断アトラス—内因性疾患編その1、その2—、2010年3月（ベクトルコア）
救急画像診断アトラス—外傷編—、2007年10月（ベクトルコア）
腹部単純X線アトラス、2004年10月（ベクトルコア）
所属学会等 日本救急医学会救急科指導医・専門医 日本外傷学会専門医
日本医学放射線学会放射線診断科専門医 日本IVR学会専門医

会場案内 連 合 会 館 2F・203 会議室

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 【電話】03（3253）1771（代表）

交通機関

JR 総武線・中央線「御茶ノ水駅」徒歩5分
都営地下鉄新宿線「小川町駅」徒歩2分
地下鉄東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」徒歩1分
地下鉄東京メトロ丸の内線「淡路町駅」徒歩4分

会場地図



注記：本財団は個人情報保護法を遵守し、申込書に記載頂いた情報は、本研修会に係る受付・運営のみに利用いたします。申込の内容に関する照会・修正等につきましては左記「医療技術者研修企画係」へ御連絡をお願い致します。